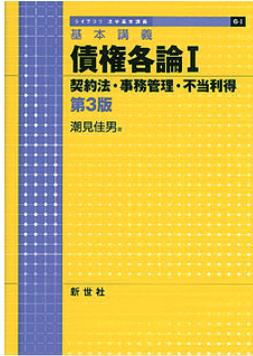




# 大阪大学生協同組合 豊中店

法律書 Ranking

2017.6.1～6.30



第1位

『基本講義 債権各論I 契約法・  
事務管理・不当利得 (第3版)』

潮見佳男  
(新世社 本体¥2980)



第2位

『民法(全)』

潮見佳男  
(有斐閣 本体¥4500)



第3位

『担保物権法 (第4版)』

道垣内弘人  
(有斐閣 本体¥3200)

- 4位 『基礎から学べる租税法』  
谷口勢津夫ほか (弘文堂 本体¥2600)
- 5位 『民法VI親族・相続 (第4版) (LEGAL QUEST)』  
前田陽一ほか (有斐閣 本体¥2700)
- 6位 『ブリッジブック国際人権法 (第2版)』  
芹田健太郎ほか (信山社 本体¥2500)
- 7位 『憲法判例の射程』  
横大道 聡編著 (弘文堂 本体¥2700)
- 8位 『経済刑法——実務と理論』  
芝原邦爾ほか編著 (商事法務 本体¥8000)
- 9位 『(判旨) から読み解く民法』  
水野 謙ほか (有斐閣 本体¥3900)
- 10位 『新しい債権法を読みとく』  
山野目章夫 (商事法務 本体¥2800)

民法改正に  
対応した新刊が  
ランクイン。

## 依岡孝子

書籍店長代理



### ・今月のランキング

民法改正を受けて、第1位『基本講義 債権各論I』、第2位『民法(全)』など民法関係の書籍が販売の上位を占めています。特に第2位『民法(全)』は発売前から問い合わせがありました。第7位『憲法判例の射程』はロングランで売れています。

### ・ランキング外の注文書籍

ランクインはしていないのですが、奥平康弘著『なぜ「表現の自由」か [新装版]』(東京大学出版会)は表現の自由に係る日米の判例のいくつかに対して詳細な分析をしているようで、上回生や先生方が手にとっています。また、道垣内弘人著『リーガルベシス民法入門 [第2版]』(日本経済新聞出版社)も民法改正を受けて全面改訂した最新版で注目です。

### ・店員から

法律書の担当に就いて1年経たない中で、日々、学生や先生方、出版社の方々から教えていただくこと・情報をいただくことが多く、先日もロースクールの学生の方に声をかけて法律書の品揃えについてアドバイスをいただきました。法律書の奥深さに目覚め始めています。

これからもっと魅力ある品揃えが出来るように頑張りますので、ご要望があればぜひお声がけください!



次号の Bookstore's Voice は  
神戸大学生協 BEL BOX 店